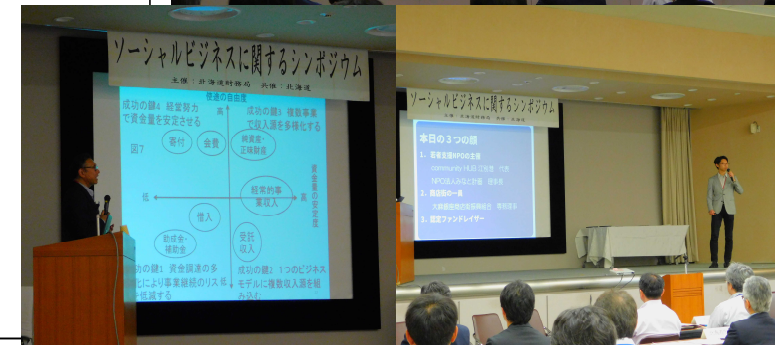


- 今般、ソーシャルビジネスに係る現状や課題について理解を深め、今後の取組を模索するきっかけになるよう、シンポジウムを開催。ソーシャルビジネス研究会メンバーに加え、金融機関や自治体、NPO法人にも呼びかけを行ったほか、広く一般の方々を対象に募集を行った。(参加者107名)
- 札幌学院大学の河西教授による基調講演、community HUB 江別港の橋本代表による事例発表、コーディネーターに河西教授、パネリストに橋本代表を含む4名を迎え、パネルディスカッションを実施。
- 報道機関は6社が聴講し、北海道建設新聞では翌日に記事が掲載された。

＜ソーシャルビジネスに関するシンポジウム＞

- ◆日時 平成30年6月7日(木) 13時30分～16時30分
- ◆場所 札幌第1合同庁舎 2階講堂
- ◆参加者 107名 (研究会メンバー、金融機関、自治体、NPO法人、個人等)
- ◆プログラム
 - 1.基調講演 講師：札幌学院大学経営学部経営学科 河西 邦人 教授
 - 2.事例発表 発表者：community HUB 江別港 橋本 正彦 代表
 - 3.パネルディスカッション
 コーディネーター：河西 邦人氏 (前出)
 パネリスト：橋本 正彦氏 (前出)
 五十嵐 真幸氏 (カミ大雪バリアフリーツアーセンターセンター長)
 日向 康之氏 (株)日本政策金融公庫国民生活事業本部
 北海道創業支援センター 兼 北海道ビジネスサポートプラザ 所長)
 三浦 辰治氏 (株)北海道新聞社 編集局 経済部長)

《パネルディスカッション》



《基調講演》

《事例発表》

【主な意見】

- ✓江別港の取組は、がんばっており、支援したいという気持ちになった。(官公庁)
- ✓ボランティアからビジネスへの転換が難しいと痛感。周りの理解と協力が必要。(金融機関)
- ✓ソーシャルビジネスに対する資金やコンサルなどの継続的な支援体制が必要と感じた。(金融機関)
- ✓NPO法人に対する融資を政策金融公庫との協調で取り組んでいきたい。(金融機関)
- ✓ソーシャル・インク・ボンド (SIB) について聞きたかった。(個人)
- ✓何れともはつきりせず、限りなくソーシャルビジネスに近い分野について、もう少し噛み砕いて教示願いたい。(個人)